

令和2年7月31日発行  
第511号



# 原町小だより「はらまち」

川口市立原町小学校  
全校児童数401名

「なかよく」「かしこく」「たくましく」

HPアドレス <http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/haramachi-e/>

夏休みは「読書」と「自由研究」に取り組みましょう

校長 加田 明

いよいよ明日より夏休みが始まります。例年よりも短い期間となりましたが、この3週間は規則正しい生活を心がけ、普段の学校生活ではできないことに時間をかけて取り組むなど、一日一日を大切に有意義に過ごしてほしいと思います。今年の夏休みは新型コロナウイルス感染症の影響で旅行などを自粛される家庭も多いかと思います。そこで、お勧めしたいのが「読書」と自分の興味関心があることを追求する「自由研究」です。

本をたくさん読む子供ほど、興味や知識が広がり、考える力（思考力）が向上し、創造性が豊かになるなど様々な力が高まることがわかっています。また、学力も向上することが調査で明らかになりました。子供の頃に出会った本がその後の人生を生きていくうえでの大きな力となることもあります。家で過ごす時間が増える夏休みに読書の楽しさを味わわせてあげてほしいと思います。

また、「自由研究」は自分自身でテーマを掲げて、自分の関心のある事柄を追求することです。「調べたり」、「つくったり」しながら自分で試行錯誤する経験を通して「新たな価値」を生み出していくために必要な力を身に付けていくことです。自分が興味・関心があり、夢中になれることを探してみましょ。国語や算数、社会や理科に関することでもいいですし、スポーツや工作・絵画・料理や裁縫など何でもいいです。但し、誰かが作った既成のもの、例えばゲームやYouTubeに夢中になることではありません。実体験を通じて形成される豊かな感性や、多くのアイデアを生み出そうと思考を働かせる体験をさせることです。子供たちの感性や知性に基づく独創性を通じて広がる創造力、苦心してモノを作り上げる力、初めて知るものや新しいものに対する好奇心や探求力などを養うことが子供たちにとって貴重な体験となります。

さて、毎月製作しているはらまっちのポストカードについて「どうやって作るのですか？」という質問をたくさんいただくので、今回は「虫取り」のポストカードの製作工程を紹介します。夏休みに工作にチャレンジする人もいると思うので参考にしてください。

それでは熱中症とコロナ感染症、そして交通事故には十分に注意し、8月24日にまた子供たちの元気な笑顔に再会したいと思います。

